

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		少年少女発明クラブ				所管	教育委員会 生涯学習課					
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度						
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成 6 年度 [終了予定] - 年度			
		[小 柱]										
		[施 策]										
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし								
	事業対象	区内在住・在学の小学校3年生～中学校3年生										
	事業目的	台東区少年少女発明クラブの活動に対し経費の一部を補助するとともに、その活動の場を提供することにより、クラブ員の創造性豊かな人間形成を図る。										
	事業内容	台東区少年少女発明クラブに補助金を交付し、活動の促進を図る。 定員：48名 活動日時：原則として第1・3土曜日 14：00～16：00 発明協会主催の発明くふう展に出品・作品展の開催										
委託の有無	なし	委託内容										
補助金の有無	なし											
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度					
	活動指標	活動日数 (日)		50	25	25	23					
		特別教室実施日数 (日)		4	0	4	4					
	成果指標	延べ参加人数 (名)		1,700	752	852	842					
		延べ特別教室参加人数 (名)				110	42					
	決算額 (単位：千円)				935	935	1,225					
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,800	2,050	2,936					
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	0	0					
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			935	935	1,225					
		総経費			2,735	2,985	4,161					
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0						
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0						
	一般財源 (区負担額)			2,735	2,985	4,161						
前年度から改善した事項	昨年に引き続き、入部できなかった児童を対象に特別教室を実施した。応募時期を見直した結果、内容の充実、きめ細やかな指導がされた。											
評価の視点	評価	評価の理由										
	必要性	3	学校の授業とは一味違った創作活動を通して、発明や工夫の楽しさ、物を作り完成させる喜びを体験させることができる。発明クラブ加入者の出席率は高く、学習意欲の高さがうかがえる。									
	効率性	3	道具や工具が揃っている生涯学習センター創造の部屋を有効に活用することができている。また指導員の人数・指導方法等から考えて、現在実施している手段が妥当である。									
	手段の適切性	3	創造・創作活動を通して、発明や工夫の楽しさを体験することができる。児童・生徒の学習意欲向上の場としても意義がある。									
	目的達成度	3	全国少年少女チャレンジ創造コンテストで銀メダルを受賞し、区から「台東区文化・スポーツ奨励賞」を贈呈されるなど、意欲的な活動がみられた。									
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性					
クラブ員が年間を通じて、創意工夫しながら様々な作品を製作することで、科学する心や知識、体を使う技術などの発達に寄与している。クラブ参加希望応募者が増加しており、26年度から新たに日曜日コースを開催し一層の充実が期待できる。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				